

「学校休業下におけるCLD児の学びを考える(2)」

【趣旨】

新型コロナウイルスの影響で休校が続く中、CLD児(Culturally Linguistically Diverse Children)の学びをどのように保障するかという問題はますます深刻化しています。対面での指導や支援が制約されている状況において、子どもたちのために何ができるのでしょうか。今回のセミナーでは、休校期間中に行われているオンラインによる学習支援についての成果を報告するとともに、学校再開後を見据えたオンライン支援のあり方について考えます。みなさまのご参加、お待ちしております。

【日時】2020年5月23日(土)13:00-14:30

【会場】オンライン(Zoom使用)

【プログラム】

13:00-13:05 趣旨説明

13:05-13:20 「オンラインによるCLD児への学習支援
- 学校休業下から再開後へ -」

櫻井千穂(広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授)

13:20-13:35 支援者による実践報告

中寺麻友(広島大学教育学部・学部生)

13:35-13:45 質疑

13:45-14:30 意見・情報交換(グループディスカッション)

【定員】100名(先着順)

【申込】以下のフォームからお申し込みください。オンラインセミナーに参加するためのアクセス情報をお知らせします。Googleフォームへのアクセスが難しい方は、下記メールアドレス宛にお申し込みください。

<https://forms.gle/Wp9JZi927eBFJTw8>

【問い合わせ先】

i-pie2020@hiroshima-u.ac.jp

広島大学・異文化間教育推進室

桑山尚司・櫻井千穂・永田良太・松見法男(五十音順)



コマっているときは、みんなで助け合いましょう!